

平成 25 年度 ICT ラボ主催 春期研修セミナー  
 【安全医療コース】安全医療研修：『事故リスクのアセスメント』

コース責任者：上塚芳郎(医療・病院管理学 教授)

【内容】

事故リスクアセスメント方法および危険予知訓練(KYT)等を学び、事例をもとに、リスクアセスメントおよびそれを活用した KYT を体験する。部署内カンファレンスや勉強会、KYT における司会・リーダーという前提で実践し、司会・リーダーとしてのスキルを習得する。

【到達目標】

- 1、リスクアセスメントの各手法の基本的考え方がわかる
- 2、リスクアセスメントの各手法のメリット、注意点、限界がわかる
- 3、カンファレンスや勉強会での素材・資料の選定、製作のコツがわかる
- 4、カンファレンスや勉強会を司会・リーダーとして運営できるようになる

|                              |                  |                |
|------------------------------|------------------|----------------|
| 6月15日(土) 担当講師：奥津康祐(医療・病院管理学) |                  | 受講申込者数(合計 16名) |
| 第1部 13:00~14:40              | 座学               | 看護職 14名        |
| 第2部 14:50~15:40              | リスクアセスメント・KYT 体験 | 臨床検査技師 1名      |
| 第3部 16:00~17:30              | 実践               | 保育士 1名         |



## 受講後のアンケート

(13名回答)

設問1 あなたの職種についてお答えください

- |                |    |
|----------------|----|
| 1. 教員（医師を含む）   |    |
| 2. 看護師         | 10 |
| 3. 看護師以外の医療従事者 |    |
| 4. 事務          |    |
| 5. 研究技官・研究補助員  |    |
| 6. 研究生・大学院生    |    |
| 7. その他         | 3  |

設問2 講義時間

- |           |    |
|-----------|----|
| 1. 長かった   | 1  |
| 2. 丁度良かった | 12 |
| 3. 短かった   |    |

設問3 講義回数

- |           |    |
|-----------|----|
| 1. 多かった   |    |
| 2. 丁度良かった | 11 |
| 3. 少なかった  | 2  |

設問4 講義内容についての満足度についてお答えください（無回答1名）

- |             |   |
|-------------|---|
| 1. とても良かった  | 3 |
| 2. 良かった     | 8 |
| 3. 余り良くなかった | 1 |
| 4. 良くなかった   |   |

設問5 今回の研修セミナーを受講して自分自身に得られるものがありましたか

- |           |    |
|-----------|----|
| 1. 大いにあった | 11 |
| 2. 少しあった  | 2  |
| 3. 余りなかった |    |
| 4. 全くなかった |    |

設問6 研修セミナーを受講したことで、今後の自分の業務あるいは職場に還元できそうな知識や切っ掛け（出会いを含む）などがありましたか

- |           |   |
|-----------|---|
| 1. 大いにあった | 8 |
| 2. 少しあった  | 5 |
| 3. 余りなかった |   |
| 4. 全くなかった |   |

設問 7 今回参加した感想などを自由にお書きください

- ・自部署で KYT ができると思いました。身になる内容ですごく良かったです。
- ・KYT 以外のことも知ることができた。
- ・何を引き出したいか、考えながら（リーダー、司会の時）行うことの必要性が分かりました。
- ・事象に対してどのように振り返ったら良いのか、ポイントを教えて頂きました。
- ・どこを抑えて振り返ったら良いか、考える際に役に立ちそうです。
- ・日頃、気になっていた事象を同じ部署のメンバーで話し合うことができたので、共有できて良かったです。何かあった時には、また、今日の学びを活用して行きたいと思います。
- ・第 2 部の模擬練習は、無駄に時間が過ぎた感がある。もっと医療事故に即した事例の提示でも良かったのでは？ もしくは直ぐに第 3 部でも良いのでは？
- ・第 1 部は長い、1 時間なら予定を守って頂きたい。
- ・様々な応用が利くような気がした。
- ・グループ発表をしていた時に、発表されている方の声が小さく、ホワイトボードに向かって話しているせいもあり、聞き取りづらかった。
- ・リスクアセスメントと事故原因分析の違いが理解できた。
- ・KYT は、標語的にみんなで声を出すところまでしないといけないのか？ 今回のようなリスクを出し合うところまででいいのか、最後の終わり方が分からなかった。
- ・KYT 以外にも色々な分類表があることが分かった。
- ・KYT ツール以外にも F-T 洞察訓練、W-A ツールもあると思った。
- ・毎回ステップアップできる勉強会だと思った。
- ・スリーバケツモデルは、考える視点になった。
- ・グループ学習は、和気藹々で分かりやすかった。
- ・自部署の安全対策に活かして行きたいと思います。事例に対してアセスメントを導き出せるか不安はありますが、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・事例の作成の仕方から導き方まで具体的に学ぶことができた。
- ・以前にも教えて頂いたことがあり、今回、より深く理解できたと思います。現場に出て、職員みんなで共有して使っていきたいです。

設問 8 今後のテーマ・開講時間や曜日などの希望がありましたら自由にお書き下さい

- ・事例展開を経験したかった。
- ・終了時間は守って欲しい。
- ・土曜日の午後が出席しやすい（現在の勤務では）
- ・開催日は第 3 土曜日が良いと思った。
- ・回数が増えてもウィークデイの夕方の方が良いかもしれません。土曜日の午後一杯だと参加するのに困難があると感じられた。
- ・土曜日の 13：20 頃が良いと思った。（13：00 まで勤務のため）
- ・開催時間は、参加しやすい時間帯で良かったです。